



使徒1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

レムナント せんきょうし なら

〈人をお願いする神様〉という本を見ると、神様が人間に切実にお願いする内容が出てきます。「わたしはこのように祝福を準備した。十字架も準備した。救いも準備した。あなたがたはわたしの子どもだ。わたしはあなたがたに祝福を与えることを望む。ところが、なぜあなたがたは受けないのか!頼むからお願いする。門を開きなさい。わたしに祈りなさい。わたしを信頼しなさい。わたしを頼りなさい。わたいがあなたがたに与えたいこれらすべての祝福を持っていきなさい。」神様が残念に思われる心を感じられる内容です。神様はすでにすべての祝福を備えてくださったのに、私たちが信じることができなくて、この祝福を受けることができない時が多いのです。

私たちはレムナント宣教師です。人々の過去、現在、未来を生かすことができます。それで、まずまちがっている考えを直して、悩みと傷、不信仰の体質に閉じ込められている私自身から福音を味わわなければなりません。福音の中にある私を発見して、まちがった考えではなく、立派な考えを試みましょう。時間とお金に対する規律をそろえて、未来にすてきに用いられる私の姿をえがいて、神様と対話してみましょう。そうすれば、それでは私たちの生活は最もすてきな作品になるでしょう。

3Today

きょうのみことば

しんげん6

いちにち、1しょう、かみさまのことはを、まもる!

きょうの いのり

きょうの てんどう

でいにくれいかに せんにうしあを チェックしよう



ガムなどの広告で「キリリツール」ということばを聞くことがあるでしょう。「キシリツール」の原産地を知っていますか。フィンランドです。クリスマスの「サンタクロース」もフィンランドに由来します。



フィンランドは日本より少し小さいくらいで、自然環境がとてもきれいです。夏には夜の間にずっと昼のようにあかるい「白夜」という現象があらわれます。フィンランドは、経済的に豊かで、世界でいちばん安全な国です。また、フィンランドの学生は、先進国の学生の中でも勉強がとてもよくできます。しかし、キリスト教を信じる人は、全体の人口の90%を越えるのに、教会は崩れていっています。

多くの人が福音を知らずにたましいが死んでいくのですが、フィンランドには福音を持った宣教師が派遣されていません。レムナントがフィンランドを心に抱いて祈るとき、フィンランドにイエスがキリストである福音を伝える宣教師が立てられ、世界福音化の門が開かれるでしょう。

・この記事は、月刊「祈りの手帳」2011年6月号の文章を新しく書き直したものです。

フィンランドでなつよくあかるいのは、なぜですか? どのようになっているのでしょうか?

かんじ ひらがな 2もじ 4もじ

私をこの時代のレムナント宣教師として選んでくださってありがとうございます。私の中のよくない体質と考え、不信仰を変えてください。神様が用いられるのに良いうつわとして、私を用いてください。イエス・キリストのお名前によっておのりします。アーメン

(株)キリト 090-3570-1000



使徒 1:1~8 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。彼らといっしょにいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。(3~4)

よのなかで いちばん こうかな はし

「私はいままで建築された全世界の橋を調査しました。その結果、世界で重要な橋はみんなとても高い建設費が必要であったという事実を知るようになりました。最も高価な橋は日本の瀬戸内海にある瀬戸大橋でした。その橋の建設費はなんと8、200億円でした。しかし、この世界の高価だという橋の価値をすべて加えても、神様と私たちが会えるようにつなげる「十字架の橋」の費用とは比較することはできません。イエス様はその橋を建設するために、すべてのことを犠牲にされました」

みなさんもそのように思いますか。イエス様が十字架で血を流して死なれたことによって、私の代わりに罪の値を払ってくださいました。そして、世の終わりで、いつもともにいて、力をくださって、地の果てまで証人としてくださることを約束されました。五つの唯一性、すなわち「ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊、ただ力、ただ証人」は、レムナントが必ず体験しなければならない祝福です。今日から一日に一人以上に福音を伝えること、一日に一人以上イエス様を心に受け入れるように助けること、一週間に一人以上教会に連れて来るなど、私だけの伝道計画を立ててみましょう。

3 Today

きょうのみことば

しんげん7

いっしょに1しゅうかめさの
みことばをよもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう

☑ ○ ○ でいこくはんにせいかうしたる
チェックしよう

よ 四 字 熟 語 せいふく!

ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊、ただ力、ただ証人の奥義!
この「ただ」を表現した四字熟語があります。いっしょに読んで書いてみましょう。

ゆい (ただ) いつ (ひとつ) む (ない) に (ふたつ)
唯一無二

▲二つはなく、ただひとつだけだという意味。ただひとつしかないこと

イエス様は、人間を救ってくださる「唯一無二」の方です。この「唯一無二」である福音を他の人に伝えることが「伝道」です。

かみさま 愛 神様に会うことができるように救いの橋を置いてくださってありがとうございます。毎日、救いの感謝と喜びがあふれますように。ダビデも持っていた「ただ」の奥義を体験させてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



使徒1:12~14 この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。(14)

れいはいに しょうり したいです

ロシアのある教会で、聖日礼拝が三時間の間 続きました。礼拝が長いよりさらに 驚くべき事実は、教会の信徒が三時間の間、席を離れないで、いやなそぶりもなく、みことばを聞いたという点です。礼拝が終わった後にも、家に帰りたくないようでした。牧師先生はこのように言いました。「何年か前にはいっしょに集まって礼拝をささげることが許されなかったし、ばれたらみんな牢屋に入れられました。今、このようなことを公開してできるという事実が信じられません。それで、私たちは 幸せです」

レムナントのみなさん！もしかして、礼拝を習慣的に、無理にささげているのではないのでしょうか。ロシアの人々は、礼拝のために牢屋に行っても良くて、死んでもよいという信仰がありました。礼拝ほど貴重なことはないとわかったためです。初代教会の信徒も死の前で最後までイエス様を信じて福音を伝えました。使徒の教えを受けて、交わりをしてパンを裂きながらひたすら祈りに専念していました。聖日だけ礼拝をささげるのではなく、毎日の生活自体が礼拝でした。神様を愛するレムナントになりましょう！礼拝を慕い求めて回復するレムナントになりましょう！

3 Today

きょうのみことば

しんげん8

いらぬら、11:23、かみさまのみことば、よそい

きょうのいのり

きょうの でんどう

でいにくれはいに せいこうしたる チェックしよう

あまつ みつかいよ

さんびか361ばん

さんび もくそう1

1. あまつ みつかいよ イエスの みの
2. いのちを ささげし あかしばとよ
3. よのつ みびとらよ イエスの あいと
4. よろずの くにびと みまえに ふし

ちからをあ おぎてしゆと あがめよ
ダビデのみ すえーをしゆと あがめよ
なやみをお もいーてしゆと あがめよ
みいつをあ おぎてしゆと あがめよ

ちからをあ おぎてしゆと あがーめよ
ダビデのみ すえーをしゆと あがーめよ
なやみをお もいーてしゆと あがーめよ
みいつをあ おぎてしゆと あがーめよ アーメン

★この賛美歌はイギリス人ペロネが黙示録19章6節をもとにして作詞した曲です。インドの宣教師であったE.P.スコットは、原住民に殺されそうになる危機に出会いました。彼は、槍を持ってやってくる原住民の前でバイオリンを出してこの賛美を演奏しました。かれがこの賛美の3番を歌ったとき、おどろくことに、原住民が感動して、涙を流したのです。この世の力が崩れてひざまずく御名であり、万物の主人であるイエス・キリストを高める賛美をするレムナントになるように祈ります。

文・子ども賛美作家 チェ・スジン 講道師

日曜に一度だけ礼拝をささげるのではなく、私の生活が礼拝中心になるようにしてください。礼拝を通して信仰が生きられ、神様がくださる答えを体験することができますように。イエス・キリストのお名前によっておいのります。アーメン



使徒3:1~12 ペテロは、ヨハネとともに、その男を見つめて、「私たちを見なさい」と言った。男は何かもらえると思って、ふたりに目を注いだ。すると、ペテロは、「金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい」と言って、(4~6)

よのなかに でていっても しゅくふくを あじわおう

シカゴ放送局の演出家であり、有名な歌手だったある男の人は、幼かったときにイエス様を信じて教会学校に出て行ったのですが、出世してお金をもうけて、神様からどんどん遠ざかりました。その結果、彼の心はまったく幸せでなかったし、不安に押しはじめられました。そのようなある日、聖書を読んでイエス様に対する思い出がよみがえりました。その後、この男の人は、イエス様に自分の生活をささげると心に決めました。放送局でさらに多くのお金をあげると言われたのですが、彼は断りました。「これから私の声と才能は、私を救ってくださったイエス様のためにだけ使います」そして、ミラー女史からもらった詩に合わせて賛美を作曲しました。「キリストにはかえられません。世の宝もまた富も。このお方が私にかわって死んだゆえです。世の楽しみよ去れ。世のほまれよ行け。キリストにはかえられません。世のなにもものも 彼は作曲家「ジョージ・ビバリー・シェー」です。信仰の目、伝道の目、霊的事実を見る目を持っているなら、勝利します。レムナントも専門性を備えて、文化宣教に用いられるように願います。

3 Today

きょうのいのり

きょうの でんどう

きょうのみことば

しんげん

いちご 11よう かなまの めいごを もと!

ていこくはんに せいにうしたら チェックしよう

つぎと そのつぎのページにある ふろくを きって おもて うらで はりあわせてから つかって ください。

ちよきちよき きれいに つくってみよう!

ふろくの せつめい

1 ふろくの4枚を切り抜き、となりの2枚ずつ裏裏ではりあわせず

2 2の紙の真ん中の口に自分の写真をはりましょう

3 点線にしたがっております

4 紙の両側にある裏線どおりに半角を切り抜きます

5 1の紙の「のりづけ」のにりをつけて、1の紙と2の紙をのりでくっつけましょう

6 完成した本を開いて、自伝を書いてみましょう

Tip.

パパ、ママ、先生といっしょに、神様が私にくださったビジョンがなにかを話をしてみましょう。神様がくださったビジョンのためになにを準備するべきなのか、折りの課題をわかちあいましょう。

かみさま わたしに 信仰の目と伝道の目、霊的な事実を見る目をください。私の才能と専門性を通して暗やみの文化を福音の文化に変える文化宣教師の主役になりますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

ひだりと みぎの えを きって おもて うらで はりあわせてから つかって ください。

ふろく① レムナントのじでん

私は神様が用いられるレムナントです。いままでのレムナントとしての私の生活を書いてみて、これから神様が用いられる私の生活を夢見てください。神様がどのように用いられたいのでしょうか。すてきな自伝を作ってみましょう。

1. たんじょう

レムナントは、 年 月 日に生まれました。レムナントのパパはママは で兄弟と姉妹が 人です

IV. せいしやうねんの じき

の

しやしんをはる ところ

しやしんをはる ところ

レムナントのじでん

剪

NANT REM

ひだりと みぎの えを きって おもて うらで はりあわせてから つかって ください。

ふろく ②

レムナントのじでん

V. せいねんの じき

レムナント の
いのりの かだい!

VI. じゅうしよしゃの じき

しゃしんをはる ところ

しゃしんをはる ところ

しゃしんをはる ところ

レムナントのじでん

III. しょうがくせい の じき

II. おさない ころ

しゃしんをはる ところ

しゃしんをはる ところ

しゃしんをはる ところ

12月 21日

金曜日

詩篇78:70~72 主はまた、しもベダビデを選び、羊のおりから彼を召し、乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て、御民ヤコブとご自分のものであるイスラエルを牧するようになされた。彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。

いまが じゅうようです！

毎年、強風が吹く台風で、多くの人々が死んで建物が崩れます。特に、日本は毎年何回も台風で深刻な被害を受けています。日本の青森県で果樹園を持っている農家が台風によって大きな損害を受けるようになりました。台風が通り過ぎて、りんごのほとんどが落ちて、全体の10%程度しか残っていませんでした。ところが、農家の人々は決して不平不満を言いませんでした。りんごが10%でも残ったことに、むしろ感謝しました。彼はこのりんごを商品化するアイデアを思いつきました。彼は台風でも落ちずに残ったこのりんごを「合格りんご」と名づけました。その結果「合格りんご」を受験生に十倍の価格で販売して大きな利益を得ました。そして、その果樹園は観光地として開発されました。私たちが今、私に与えられた環境の中で神様の良いみこころを発見する幸せなレムナントにならなければなりません。「今」はすべてのことを決める重要な時期です。レムナントのダビデのように、祈りとみことばの中で機能と勉強を準備しましょう。今は未来を左右する成功の体質を準備して、専門性に挑戦する重要な時期だからです。

3 Today

きょうのみことば

しんげん10

いばにちししゅう、かみさまのまことばをまもろう

きょうのいのり

きょうの でんどう

でいこくかほにいんせいにおしあてチェックしよう

2012. 8. 18 (産業宣教メッセージ)

And David shepherded them

w _____ i _____ of _____ t; with _____ l

h _____ he led them. Psalm 78:72

えいごで せいくをおぼえよう

今日の本文のみことばを英語でおぼえよう！



どんな問題と苦しみが増えても、神様の良いみこころを発見して、私にくださった「今」という時間の中で勝利させてください。イエス・キリストのお名前によっておのりします。アーメン



おはなし もくそう

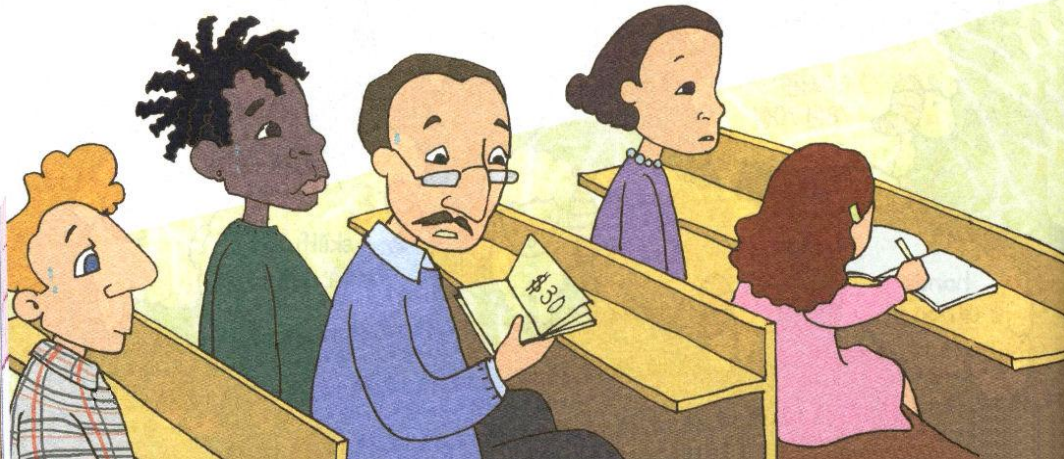
3 まんだら

「明日は、私たちの教会の建物をかう日です。今日まで集まった建築献金は3万ドルです。私たちが必要だと言った金額をこえました。神様が信徒のみなさんの心を開いて答えてくださったことを感謝します。もつと感謝することは、私たちの教会のすべての信徒がひとつになって、ひとりも残らずみんなが献金に参加したことです」

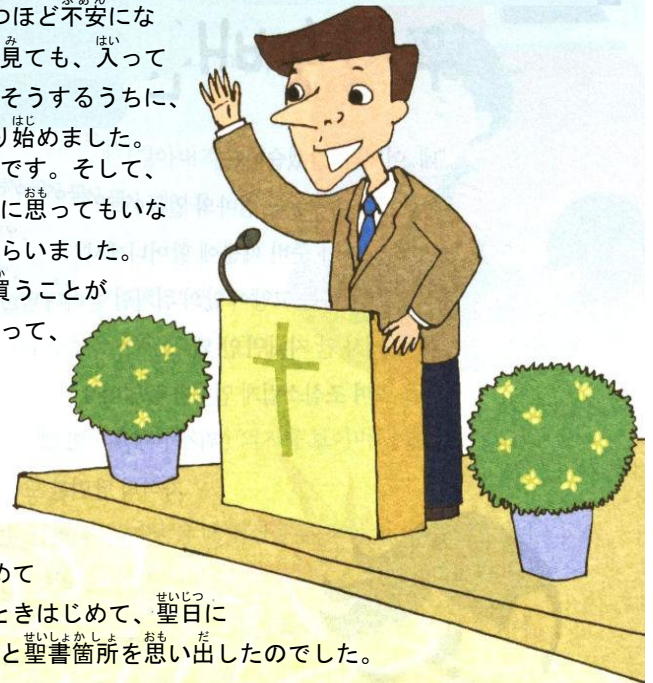
ピーター宣教師が説教して降りてきて、献金の財政を引き受けた長老の顔が暗くなりました。長老は宣教師先生に静かに話しました。「宣教師先生、建築献金は30ドルしか入っていませんよ。私はたしかにお伝えしたのですが・・・」

宣教師先生は、だれかが聞いているかと思つて、声を低くして話しました。「私は正気です。神様は私の信仰どおりに満たしてくださいと信じます」

しかし、長老は宣教師先生が現実を見られなくて、信仰だけ持っていると思ひました。信徒たちは、お金がすべて集まったと思はずなのに、明日、



教会をえなければ、どのように話すべきか心配しました。長老は時間が終つほど不安になりました。献金口座をもう一度見ても、入ってくるお金はありませんでした。そうするうちに、長老も宣教師先生のように祈り始めました。なにもできることがなかったのです。そして、その翌日、長老は会社から急に思つてもいなかったボーナスで3千ドルをもらいました。しかし、そのお金では教会をかうことができません。もしかしたらと思つて、教会の通帳を整理してみても、長老はとても驚きました。口座に100人の教会信徒が少なくても、多くても、建築献金を送ってきたのでした。その金額は長老の献金まで含めて3万ドルでした。長老はそのときはじめて、聖日に宣教師先生が言われたみことばと聖書箇所を思い出したのでした。



信仰によって、私たちは、この世界が神のことで造られたことを悟り、したがって、見えるものが目に見えるものからできたのではないことを悟るのです。(ヘブル 11:3)

3 Today

きょうのみことば

しんげん4

15分以内、15分以内、15分以内

きょうのいのり

きょうの てんどう

ていこくはいいに せいこうしたら チェックしよう